

出前授業案の進捗報告

➤ 三溪園クイズの結果（廣島会員）

今回から、解説方法をイーゼル方式にしたので朝夕の準備や撤去がなくなり、また1間に1つのイーゼルとしたことから、問題ごとに間隔ができ、来場者には見やすく、解説しやすくなった。

➤ 間門小学校校長を訪問（小林会員）

小林会員と廣島会員が5月に間門小学校を訪問して校長と面談した。出前授業の実現に向けた手順や、当会が小学校から求められる役割についてアドバイスを受けた。まずは地元から活動に着手したい。

奈良ツアーの写真と報告

➤ 大和文華館（久保会員）

池と庭園に囲まれた小高い丘の上に建つ美術館で「琳派と風俗画」展を鑑賞した。原三溪旧蔵の工芸品3点が出品されていた。初代館長を務めた矢代幸雄が実現したものを三溪園と比べながら体感できた。

➤ 東大寺・興福寺（廣島会員）

旅の目的の一つ、和辻哲郎が『古寺巡礼』で三溪の長男善一郎が絶賛した「不空羂索観音菩薩像」を見ることができた。また興福寺では三溪のエピソードと「捨」にまつわる貫主の法話を聞くことができた。

➤ 浄瑠璃寺・岩船寺・旧燈明寺（藤嶋会員）

もう一つの旅の目的は、三重塔のふるさと旧燈明寺跡を訪ねることであった。木津川市加茂町は塔の町でもあり、浄瑠璃寺も岩船寺もひっそりと山奥にたたずみ、人々の篤い信仰に支えられていた。他方旧燈明寺跡は、ここにあの三重塔と本堂があったのだという歴史の欠落感に複雑な想いを巡らせた。



例会の様子